Course number	U-LAS27 2	20004 SJ	48							
Course title (and course sitle in English)				Instructor's name, job title, and department of affiliation			Graduate School of Human and Environmental Studies Professor,OGURA KIZOU			
Group Languages				Field(Classification)						
Language of instruction Japanese			Old g	group	roup Group C		Number of credits		2	
Number of weekly 1 time blocks				minar (Foreign language) ace-to-face course)			Year/semesters		2024 • Second semester	
Days and periods Fri.5			et year 2 _r	: year 2nd year students or above			Eligible students		For all majors	

[Overview and purpose of the course]

この授業は、朝鮮語の基礎的文法を習得した学生を対象に、朝鮮語の文献講読をする。中級レベル の文法、語彙を習得し、かつ正確な発音を身につけることを目的とする。

【注意】本学で「朝鮮語」というのは、朝鮮半島すなわち韓国(大韓民国)と北朝鮮(朝鮮民主主義人民共和国)で使用されている言語のことである。この両国で使用されている言語には若干の相違が認められるが、大差はない。なお、特に韓国で使用されている言語を指すときには「韓国語」という呼称を用いる。

[Course objectives]

かなり高度な文章を読むことができるようになる。 中級レベルの文法、語彙を習得する。 正確な発音を身につける。

[Course schedule and contents)]

朝鮮語による文献(小説、随筆、時事的なコラムなど)を熟読し、翻訳する。

内容に関しては、朝鮮半島の歴史や文化の理解に資するもの、現代の韓国社会や北朝鮮社会の動向がわかるもの、日韓関係に関するもののなかから選ぶ。

スケジュール

第01回 イントロダクション

第02回~第14回 講読作業

|第15回 定期試験

[Course requirements]

Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".

[Evaluation methods and policy]

成績は平常点および定期試験により評価する。成績評価基準の詳細については、授業中に説明する。

[Textbooks]

Not used

プリントを配布する。

[Study outside of class (preparation and review)]

朝鮮語の文章を単に訳すだけでなく、その内容に関して自分の見解を持つ。

[Other information (office hours, etc.)]